

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（避難生活担当） 殿

都道府県名 長崎県

## 個別避難計画作成モデル事業（都道府県事業）最終報告書

令和4年度【内閣府事業】避難行動要支援者に係る個別避難計画の作成の推進において、モデル事業（都道府県事業）の実施にあたり、最終報告書を提出します。

## 【都道府県情報、事業概要】

都道府県名	長崎県		
所在地	〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1		
担当部局連絡先	福祉保健部福祉保健課地域福祉班 電話：095-895-2416 FAX:095-895-2570 メールアドレス：fukuho-chiiki@pref.nagasaki.lg.jp		
連携部局連絡先	危機管理監 危機管理課 電話：095-895-2143 FAX:095-821-9202 メールアドレス：s27100@pref.nagasaki.lg.jp		
連携団体	県内市町 長崎県介護支援専門員協会 長崎県相談支援専門員協会		
事業概要	市町村と一体的に行う事業で	ある(⑤-1) <input checked="" type="radio"/>	ない(⑤-2) <input type="radio"/>
	<p>これまでは、県内全市町に対して個別避難計画策定の取組を促進するための支援を行ってきたが、市町により進捗状況にばらつきが生じてきていることから、本事業では、個別避難計画作成に着手しているものの、具体的計画の作成に至っていない市町に対して、個別ヒアリングを実施し、これまでの取組や現状の把握、課題を共有することができた。</p> <p>本事業の取組状況については、市町担当課長等会議でモデル事業の紹介や県内市町の好事例紹介を行い県内市町と情報共有し、個別避難計画の作成方法の参考としてもらう。</p>		
備考			

※本様式は、10月20日時点で御提出いただいた「様式2-1 個別避難計画作成モデル事業（都道府県事業）中間報告書」の内容と基本的に同様のものです。内容について更新等の必要がない場合、様式2-1と同じ内容をそのまま記載いただいて差し支えありません。

※記載内容を補足する資料があれば、必要に応じて添付してください。

※上記項目について、必要に応じ参考資料や補足資料を添付して差し支えありません。参考資料や補足資料はPowerPointなど任意の様式で可とします。（その場合は、項目の欄に参考資料が添付されていることを記載してください）

※任意の様式を使用する場合も、用紙サイズはA4判としてください。

※連絡先、担当者に変更があり、担当者名簿に変更が必要な場合、その旨を備考欄に併記してください。

【都道府県の事業概要等に関する取組の実施結果】（長崎県）

記載項目名	令和 4 年度末時点の状況
<p>【 1 】 都道府県事業名</p> <p>事業概要</p>	<p>個別避難計画未作成市町への個別支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別避難計画作成に着手しているものの、具体的計画の作成に至っていない市町（6市町：R 4.4.1現在）に対して個別ヒアリングを実施し、これまでの取組や現状の把握、課題を共有することができた。</li> <li>・本事業の取組状況については、市町担当課長等会議でモデル事業の紹介や県内市町の好事例紹介を行い県内市町と情報共有し、個別避難計画の作成方法の参考としてもらう。</li> </ul>
<p>【 2 】 事業実施体制 庁内の連携体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉保健部 福祉保健課 計画未作成市町の現状把握、市町担当課長等会議の開催、市町福祉部署との連絡・調整</li> <li>・危機管理監 危機管理課 市町担当課長会議の開催、自主防災組織との連携・調整、市町防災部署との連絡・調整</li> <li>・男女参画・女性活躍推進室、生活衛生課、国保・健康増進課、長寿社会課、障害福祉課、こども家庭課、河川課 市町担当課長等会議への参画</li> </ul>
<p>【 3 】 事業実施体制 庁外との連携体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県介護支援専門員協会</li> <li>・長崎県相談支援専門員協会</li> </ul>
<p>【 4 】 モデル事業の実施 内容、実施方法</p>	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画未作成市町の現状把握</li> <li>・他県の先進事例の情報提供</li> <li>・県内市町による意見交換・情報交換</li> <li>・県内市町の好事例を市町担当課長等会議で発表してもらい、県内市町と情報共有し、個別避難計画の作成方法の参考としてもらう。</li> </ul> <p>(実施方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象市町へのヒアリング 個別訪問等による現状把握と課題の洗い出し</li> <li>・市町担当課長会議等の開催 県全域での進捗状況の報告・共有、意見交換・情報交換</li> </ul>
<p>【 5 】 アピールポイント</p>	<p>これまで県内全市町を対象に計画作成の進捗状況や課題の共有を行ってきたが、課題の掘り下げまでに至らず進捗にはたつきがでていたため、計画未作成市町にターゲットを絞り支援することで、課題に寄り添ったきめ細かな支援が行えた。</p>

【6】 事業による 成果目標	支援対象市町において、具体的な個別避難計画作成に着手する。 本事業の実施により、計画未作成の市町が具体的に計画作成を実践することで、今後の計画作成の契機となる。
【7】 事業実施 スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年7月～10月 : 支援対象市町への個別ヒアリングを実施</li> <li>・令和4年10月 : 重点支援市町の決定</li> <li>・令和4年11月～令和5年3月 : 支援市町において個別支援計画作成</li> <li>・令和5年1月～令和5年2月 : 佐世保市勉強会への参加</li> <li>・令和5年3月 : 市町担当課長等会議開催</li> </ul>
【8】 特記事項	

※上記項目について、必要に応じ参考資料や補足資料を添付して差し支えありません。参考資料はPowerPointなど任意の様式で可とします。(その場合は、項目の欄に参考資料が添付されていることを記載してください)

※任意の様式を使用する場合も、用紙サイズはA4判としてください。

※【都道府県の事業概要等に関する取組の実施結果】は1ページ以上2ページ以内としてください。

※【2】～【5】については、次の点を記載してください。[これ(最終報告)までに行った取組(検討したことを含む)、現時点における課題、課題を踏まえた対応の方向性]

※【2】及び【3】については、第4回ノウハウ共有ミーティングの意見交換会用資料として作成いただいた、「●●県の背景や取組の概要など」を基に記載してください。

#### 【応募の要件に関する取組の実施結果】(長崎県)

要件	令和4年度末時点の状況
(A) 令和4年度末までに管内の全ての市町村が個別避難計画の作成に着手することを目指した取組であること。	<p>市町における個別避難計画作成の進捗状況等を調査し、年2回の市町担当課長等会議において共有、意見交換を行っているが、災害への意識が低いこともあり取組が遅れている。</p> <p>(計画作成状況) 令和4年10月1日現在</p> <p>全部作成: 1市 (4.8%)</p> <p>一部作成: 18市町 (85.7%)</p> <p>作成着手: 2市町 (9.5%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内市町の取組を紹介するとともに、専門家講演会を実施し意識啓発を行った。</li> <li>・未作成市町に対し個別ヒアリングを実施し、寄り添った支援を行っている。</li> </ul>
(B) 都道府県の防災担当や福祉担当等の関係部署が共同して事業を実施する体制があること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災担当(危機管理課)と福祉担当(福祉保健課)の共催で市町担当課長等会議を開催し、計画作成の進捗状況や課題共有等している。(R3.6.9、R4.3.14、R4.6.8、R5.3.15)</li> <li>・男女参画担当部署など他の関係部署とも連携しながら、災害・避難所関係の会議、研修会を市町へ働きかけを行っている。</li> </ul>

<p>(C) 都道府県による管内市町村の進捗管理、定期的な報告や共有の場を設置すること。</p>	<p>・防災担当（危機管理課）と福祉担当（福祉保健課）の共催で市町担当課長等会議を開催し、計画作成の進捗状況や課題共有等しており、今後も行っていく。 (R3.6.9、R4.3.14、R4.6.8、R5.3.15)</p>
--	--

## 【ステップごとの取組の実施結果】(長崎家)

ステップ		実施結果 ◎,○,△,▲	記載事項	記載欄
1	庁内外における推進体制の整備、個別避難計画の作成・活用方針の検討	△	課題	庁内の連携体制
			取組内容 (取組方針)	防災部局と福祉部局の協働・連携強化
			取組の 成果・結果	連名での会議の通知など、大まかな共通認識はあり、ノウハウ共有ミーティング等は可能な限り両課で出席しているが、それ以上の連携構築はできなかった。
			理由	マンパワー不足はあるが、従前から縦割りでの対応になっているため。
2	計画作成の優先度に基づき対象地区・対象者を選定		課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
3	福祉や医療関係者等に個別避難計画の意義(目的、制度概要、作成の必要性等)や事例を説明		課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
4	避難支援者となる自主防災組織や地区住民に個別避難計画の意義や事例を説明		課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
5	市町村における本人の基礎情報の収集、関係者との事前調整等		課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	
6	市町村、本人・家族、福祉や医療関係者等による個別避難計画の作成	○	課題	個別避難計画作成の取組が進んでいない市町への対応
			取組内容 (取組方針)	個別避難計画作成に着手しているものの、具体的計画の作成に至っていない市町へ個別に支援する。
			取組の 成果・結果	・未作成市町へのヒアリングの結果、現状等が確認できた。 ・未作成市町が7市町から2市町へ減少した。 ・支援すべき市町が絞れたが、予定していた支援は行えなかった。
			理由	・市町の状況について、従前から行っている現況調査結果を参考にしてはいたが、ヒアリングを実施することによりこれまで具体的な把握ができていなかった現状等を把握することができた。 ・支援市町の進捗状況に合わせているため、具体的な支援には至らなかった。
7	作成したら終わりではなく実効性を確保する取組を実施		課題	
			取組内容 (取組方針)	
			取組の 成果・結果	
			理由	

- ◎：成果を十分得ることができた
- ：一定の成果を得ることができた
- △：あまり成果を得ることができなかった
- ▲：ほとんど成果を得ることができなかった

## 【事業の種類ごとの取組の実施結果】(長崎県)

事業の種類	実施結果 ◎、○、△、▲、－ を記載	令和 4 年度末時点の取組の概要・状況など
(ア) キーパーソンへの働きかけに関するもの	○	市町担当課長等会議を開催し、県全域での進捗状況の報告・共有、意見交換・情報交換会を行った。 また、専門家講演会を実施し意識啓発を行った。
(イ) 伴走支援に関するもの	△	随時、状況確認や情報提供を行った。 支援市町の進捗状況に合わせているため、具体的な支援には至らなかった。
(ウ) 難病患者等の医療的ケアを要する方に関するもの		
(エ) 横展開に関するもの	○	市町担当課長等会議を開催し、県内市町の好事例発表や取り組みが進んでいる市町の取組状況を情報共有し、個別避難計画作成の取り組みの参考にしてもらった。 また、先進事例の情報提供も随時、行った。
(オ) 大学等の有識者等との連携に関するもの	○	市町担当課長等会議の中で、個別避難計画の推進について、田村教授に講演いただき、出席者の意識啓発を行った。
(カ) その他のもの		

◎：成果を十分得ることができた

○：一定の成果を得ることができた

△：あまり成果を得ることができなかった

▲：ほとんど成果を得ることができなかった

－：取り組んでいないもの

## 【研修会や説明会等の講師等の一覧】

氏名	所属・役職	研修会や説明会等	
		名称	概要
田村 圭子	新潟大学 危機管理本部危機管理センター 教授	避難行動要支援者担当課長等会議	避難行動要支援者対策会議における講演 「個別避難計画の推進」

## 【取組に参画している関係者の一覧】

取組の種類	概要（参加者等）	備考（巻き込む工夫など）
個別避難計画の作成に参画した関係者	危機管理課 男女参画・女性活躍推進室、生活衛生課、 国保・健康増進課、長寿社会課、障害福祉課、 こども家庭課、河川課	
地域調整会議		
避難支援等実施者		
避難支援等関係者		
避難訓練への参加者、参加機関や団体等		
その他		

※第4回ノウハウ共有ミーティングの意見交換会用資料として作成いただいた、「●●県の背景や取組の概要など」を基に記載してください。

## 【人員の確保状況】

個別避難計画の作成支援に関する人員体制			
部署名：福祉保健課	専任（名）	常勤：	会計年度任用職員：
	兼任（名）	常勤：2	会計年度任用職員：
部署名：危機管理課	専任（名）	常勤：	会計年度任用職員：
	兼任（名）	常勤：1	会計年度任用職員：
部署名：	専任（名）	常勤：	会計年度任用職員：
	兼任（名）	常勤：	会計年度任用職員：

## 【予算の確保状況】

個別避難計画の作成支援に関する予算	
令和3年度決算額	－（うち、市町村への補助金等に関するもの： ）
令和4年度決算見込額	－（うち、市町村への補助金等に関するもの： ）
令和5年度当初予算額	－（うち、市町村への補助金等に関するもの： ）
特に予算措置なし	○
（参考）避難行動要支援者数（人）	60,046人（R4.10.1現在）



## 【個別避難計画の周知、普及・啓発等のために作成したもの】

媒体の種別	実施内容の種別	概要 (タイトル、URLなど)
紙媒体	広報誌	
	チラシ	
	ポスター	
	町内会や自治会などへの回覧物	
	リーフレット	
	その他	
電子媒体	動画	
	広報誌	
	SNS	
	ウェブサイト	
	広報番組	
	その他	

## 【個別避難計画作成の取組のイメージをつかむのに役立つ報道や講演などの動画や資料など】

佐世保市地区勉強会 (2023年1月27日、2023年2月12日)

別府市インクルーシブ防災事業報告会 (2023年3月4日)

## 【参考にした他市町村、都道府県、関係団体等の取組】

京都府の市町ヒアリング